

第2回 名古屋市交通事業経営計画有識者懇談会

新たな経営計画策定の
基本的な考え方について

平成27年3月23日

名古屋市交通局

1 計画に掲げる事項

○課題

- ・安全への取り組みの強化
- ・南海トラフ巨大地震への対応
- ・施設・設備の老朽化対策
- ・人口減少社会における人口構造の変化への対応
- ・リニア中央新幹線の開業に向けたまちづくりとの連携
- ・経営基盤の強化

○計画の基本方針

交通局のめざす姿、計画期間、計画目標、取り組む施策

○施策を推進する事業

○収支計画

○計画の進行管理

2 計画の基本方針

(1) 交通局のめざす姿

SAFETY & CHALLENGE

私たち名古屋市交通局は、
市営交通の安全・安心(**SAFETY**)な運行を最大の使命としつつ、
常に課題に対して積極的にチャレンジ(**CHALLENGE**)することで、
時代の変化に対応した、より質の高いサービスの提供をめざします。



2 計画の基本方針

(2) 計画期間

計画期間は、平成27年度から30年度までの4年間とします。

なお、計画の内容は、長期・安定的に事業を継続できるよう、長期的な視点も見据えたものとしします。

(平成27年度から36年度までの10年間の収支計画を計画に掲げます。)

2 計画の基本方針

(3) 計画目標

市バス

- ・乗車人員を毎年〇%増やします
- ・経常収支の黒字を維持します
- ・資金不足を解消（縮減）します
- ・債務超過を縮減します

地下鉄

- ・乗車人員を毎年〇%増やします
- ・実質経常収支の黒字を維持します
- ・実質資金不足額を削減します

※実質経常収支：経常収支から特例債元金償還補助金を除いた額

（特例債の元金償還金は資本的収支に含まれることから、経常収支から特例債元金償還補助金を除くもの）

※実質資金不足額：資金不足額に資本費負担緩和債および資本費平準化債の残高を加えた額

2 計画の基本方針

(4) 取り組む施策

SAFETY 1

安全運行を確保することにより、
市バス・地下鉄の最大限の安全・安心をめざします

SAFETY 2

南海トラフ巨大地震をはじめとする災害に備え、
お客さまの安全・安心を守ります

SAFETY 3

施設の老朽化対策により、お客さまの安全・安心を守ります

CHALLENGE 1

誰もが利用しやすい
快適な市バス・地下鉄の環境づくりに挑戦します

CHALLENGE 2

職員力を高め、お客さまに最大限のサービスを
提供するための仕組みづくりに挑戦します

CHALLENGE 3

市バス・地下鉄の魅力を高め、
まちの活性化など、名古屋のまちづくりに挑戦します

CHALLENGE 4

さらなる経営基盤の強化に挑戦します

【参考】平成27年度の主な事業（施策別）

取り組む施策	平成27年度の主な事業
SAFETY 1 安全運行を確保することにより、 市バス・地下鉄の最大限の安全・安心をめざします	<ul style="list-style-type: none"> ・バス車両への運行支援システムの導入 ・バス運転士携行用マニュアルの作成 ・可動式ホーム柵の整備
SAFETY 2 南海トラフ巨大地震をはじめとする災害に備え、 お客さまの安全・安心を守ります	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震対策（地下鉄構造物、その他施設） ・浸水対策（地下鉄駅出入口の止水板の改修） ・停電対策（バス営業所に発電機やLED投光器を配備、地下鉄車両に手すり付き非常脱出梯子を設置）
SAFETY 3 施設の老朽化対策により、 お客さまの安全・安心を守ります	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄車両の更新 ・バス車両の更新 ・地下鉄電気設備の更新
CHALLENGE 1 誰もが利用しやすい 快適な市バス・地下鉄の環境づくりに挑戦します	<ul style="list-style-type: none"> ・地域巡回バスの運行時間帯の拡大 ・地下鉄東山線女性専用車両の運行時間帯の拡大
CHALLENGE 2 職員力を高め、お客さまに最大限のサービスを提供するための仕組みづくりに挑戦します	<ul style="list-style-type: none"> ・「人財育成プログラム」の実施 ・職員がいきいきと働く職場づくり（自主研究グループ、職員提案制度、ハッチャップ等） ・認知症サポーターの養成
CHALLENGE 3 市バス・地下鉄の魅力を高め、 まちの活性化など、名古屋のまちづくりに挑戦します	<ul style="list-style-type: none"> ・駅構内コンサートの実施（名古屋フィルハーモニー交響楽団等によるコンサート） ・音楽あふれるまちづくりプロジェクトとの連携（市民経済局と共催するパフォーマーライセンス制度を活用したアーティストによる演奏やパフォーマンス、ミュージックトレインの運行） ・学生の力を活用した乗客誘致（駅ナカ魅力創造プロジェクトの基本計画の策定、学生力を活かした地域巡回バスの新たな魅力づくり）
CHALLENGE 4 さらなる経営基盤の強化に挑戦します	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージ広告等の設置 ・駅ナカビジネスの基本計画の策定